

しょうがっこうこうがくねんむ
小学校高学年向き

「あさって町のフミオくん」

ひるたみつこ さく たかはだけな お え
嵐田弥子／作 高 富 那 生／絵

しんしゅ (ヒル)
ブロンズ新社

小学3年生のフミオくんの町は、どこかへん。スーパーマーケットへ牛乳を買いにいったらシマウマの子とも間違われたり、がいこつのおじさんとプールへ行ったり。フミオくんのへんてこな日常と、あさって町でおこるふしぎな出来事を描いた4つのお話。



「ドエクル探検隊」

くさやままと さく まつもとたいよう え ふくいんかんしよてん
草山万兎／作 松本大洋／画 福音館書店 (クサ)

3年前に父の仕事について北京に行った悠介は、ミンミンという中国人のおばさんと知り合います。ミンミンは周りに構わず思ったことを言います。そんなミンミンの態度にいらだちを感じる悠介。3年後6年生になった悠介の元に、急にミンミンから家に行きたいという連絡があり…。人と人がわかり合うことの大切さと難しさについて考えさせられる本です。



「カーリング女子」

たなかみつる へん ちようぶんしや
田中充／編 汐文社 (784カ)

平昌冬季オリンピックで日本カーリング史上初の銅メダルを獲得したLS北見のメンバー。英国との3位決定戦は両者譲らず一進一退の展開。不利な先攻だった第9エンドにスチールに成功して勝ち越し、第10エンドもスチール。英国を5-3で下し銅メダルを獲得した。北見の小さな町から羽ばたいた5人の女子アスリートに迫る。



よんで よんで

としょかん しょうがくせい ほん しょうかい
図書館から小学生のみなさんにおすすめの本をご紹介します

No. 79 2019年12月発行 つるがしましりつとしょかんじどう たんどう
鶴ヶ島市立図書館児童サービス担当

しょうがっこうていがくねんむ
小学校低学年向き



「101ひきのダルメシアン」

ドティ・スミス／原作 ピーター・ベントリー／文
スティーヴン・レントン／絵 なかがわちひろ／訳
みつむらきょういくとしょ
光村教育図書 (Eモモ)

ダルメシアンの子犬とミセスの間で生まれたかわいい子犬は、ぜんぶで15ひき！ある日、クルエラ・デ・ビルにさらわれてしまい…。早く助け出さないと、コートにさらちゃう！！

ドキドキハラハラ大冒険の楽しいおはなしです。

しょうがっこうていがくねんむ
小学校低学年向き



「いき」

なかがわ ひろたか / 作 きたむらゆか / 絵
中川ひろたか / 作 北村裕花 / 絵

アリス館 (E)

生きているものはみんな息をしています。人だけでなく、いろいろな生き物も。だから「いきもの」というのかな。

動物のこと、植物のこと、地球のこと、地球環境を考えるきっかけになる絵本です。

しょうがっこうこうがくねんむ
小学校高学年向き

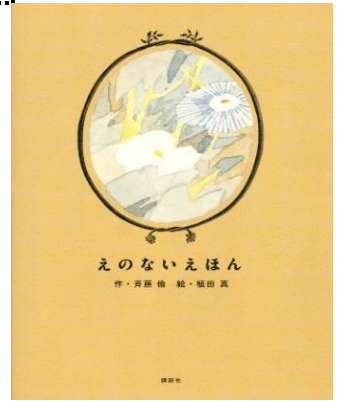
「えのないえほん」

さいとうりん さく うえだまこと え
斉藤倫 / 作 植田真 / 絵

こうだんしゃ (サイ)
講談社 (サイ)

誰からも、ひどくみにくいと言われ、いつもこの世から消えてしまいたいとおもっていた獣。ある日、盲目の女の子と出会い、獣の心にも変化が...

月の光が届かない場所のちょっぴり切ない物語。



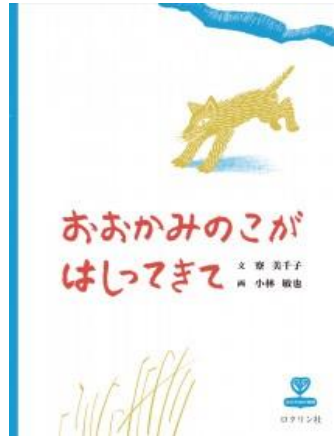
「おおかみのこがはしてきて」

りょうみちこぶん こばやしとしや え
寮美千子 / 文 小林敏也 / 画

ロクリン社 (Eモモ)

アイヌの人々に伝わる早口言葉を元に、大地への感謝と祈りの気持ちをこめた絵本です。

「えらい」とは、生きていく力、運命を切り開いていく力が強いこと。一番「えらい」のは、わたしたちをつつみこんで、やしなってくれる大地なのですね。



「トンネルの向こうに」

マイケル・モーパーゴ / 作 杉田七重 / 訳

しょうがくかん (93モパ)
小学館 (93モパ)

第二次世界大戦下のイギリス。戦闘機に追われて列車でトンネルの中に逃げ込んだ少年は、見知らぬ男から兵士ピリーの話を知る。第一次世界大戦で輝かしい戦功を立てたピリーだが、ある戦闘で逃がしてやった敵がじつはヒトラーだったというのだ。実在する兵士の話を元にした不思議な物語。



「おばあちゃんがやってきた」



「おばあちゃんがやってきた」

しげもと あきこ / 文 やまなかももこ / 絵
重本あき子 / 文 やまなかももこ / 絵

しんにほんしゅっぱんしゃ (E)
新日本出版社 (E)

小学校3年生のとき、おばあちゃんがぼくちにやってきた。おばあちゃんのお手伝いをしたり、甘えたり楽しい日々。けどおばあちゃんが骨折して、看護師さんやお医者さんがうちに来るようになった。おばあちゃんとの生活を通して成長していく、子どもの心を描く絵本です。

「ふしぎな北極のせかい」

よまさきてつひで ちよ
山崎哲秀 / 著

repicbook (297ヤ)

マイナス40℃の世界は、ふしぎなことがいっぱい。犬ぞりによる北極圏での観測調査を行なう著者が、北極の自然や生き物、世界で一番北の町に住む人々の暮らしについて、多数のイラストや写真とともに紹介しています。寒い冬が楽しくなる一冊です。

